



新しいぬまづ

2026年9月26日発行

新しい沼津をつくる会

代表 沓澤大三

会報No.1 Autumn 2026

沼津新ごみ処理施設について

ごみ処理の新沼津方式を実現しよう

ごみを燃やせば、地球温暖化・異常気象が加速！

堆肥化・リサイクルでごみを資源に！

数分の1の費用で実現可能！

新ごみ焼却場建設はストップを！

新沼津方式とは？

ごみは資源だ！全量リサイクルを目指す新沼津方式を実現し、世界に誇れるリサイクル先進都市にしましょう！

生ごみは堆肥化し、プラスチック、紙、金属などもリサイクルし資源にできます！沼津市民は分別処理に誇りを持っています。焼却ではなく環境と人間にやさしい新沼津方式（資源循環システム）の実現を提案します。

それは、市民の健康を守り、地球温暖化・異常気象の抑止に貢献するシステムです。

高すぎる建設コスト 安くできます！

新中間処理施設建設と運営には約500億円もの税金がかかります。同規模の清掃工場のコストよりも高く、談合や不正があるのではとも疑われています。

建設だけで311億円以上かかる焼却施設+リサイクル施設ではなく、堆肥化+リサイクル施設ならば約80億円できるとの試算もあります。建設費を大幅に安くできます！！

ごみ焼却場を持たずにごみ処理をする自治体は、鎌倉市や御殿場市など、その数が増えています。

災害時など焼却が必要なときには、広域連携で既存の焼却場（民間企業も含む）を一時利用することも考えられます。

活動報告



9月9日 建設中のごみ処理施設工事への抗議活動について、「噂の東京マガジン」司会の小島奈津子さんから取材を受けました



裁判で違法と判断されたごみ焼却施設建設

新中間処理施設の建設が始まっていますが、裁判所は違法と判断しています！

静岡地方裁判所は、5月28日に、環境影響評価（環境アセスメント）の手続きを実施しないのは違法と断定しました。沼津市は「施設の変更」だからアセスメントは必要ないと建設を強行。建設差し止めの新たな裁判も始まりました。

違法と判断された工事は止めて、アセスメントを実施すべきです。9月1日・9日に抗議行動を行いました



新しいごみ処理施設構想図

清水町立南中学校

清水町外原区

被害の実態

ごみは燃やしてはいけない！

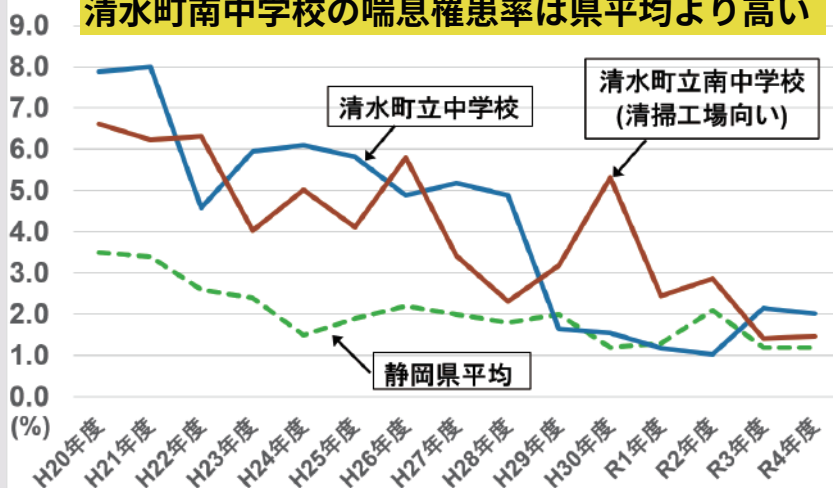
静岡県清水町の小中学校の児童の健康被害

学校保健調査（平成20年一令和4年）での喘息罹患率(%)の推移です。清水小3校、中学2校はすべて県平均よりも高くなっています。

特に、清掃工場向いに位置する南中学校の罹患率は、常に県平均よりも高くなっています。

平成28年からの大きな変化は調査方法を変えたためですが、県平均よりは高いままです。

清水町南中学校の喘息罹患率は県平均より高い



沼津市出前講座 段ボールコンポスト作製講座

生ごみ堆肥化に
挑戦してみよう

ごみについて
改めて考える

段ボールで
堆肥ができるかな？

持ち物不要の
出前講座です

家のごみが
減るチャンス！

ご自宅に持ち帰って
使えます！



燃やさないごみ処理の
第一歩です。

段ボール
コンポスト
出前講座
参加者募集

10月27日(火)
午前10時より

主催 Zerowaste沼津

サンウェル沼津3階フリースペースにて開催

沼津で活動している
グループと一緒に活動しよう！

コラボ企画

Zerowaste沼津

生ごみを乾燥させるプラバケツ「生ごみカラット」と生ごみの堆肥化を行う「バクテリアDEキエーロ」を使用するメンバーが、より効果的なごみ減量に取り組み、その知恵や工夫を持ち寄って沼津市全体のごみ減量を目指す市民グループです。

毎月第1金曜日はサンウェル沼津のフリースペースを利用して意見交換会を開催しています。季節によって土壌の菌の分解能力や空気の乾燥具合が違っているので、春夏は特に菌が活発になるキエーロが活躍し、冬になると空気が乾燥するのでカラットが活躍します。

今回の企画は「段ボールコンポスト」の出前講座です。資材は受け取れますのでまずは生ごみの堆肥化に挑戦しましょう！
お問い合わせもお声掛けください。生ごみは堆肥化することでごみではなく資源に変わる！という感覚を共有しましょう。
お申し込みお待ちしております！

10月27日(火) 午前10時より

サンウェル沼津3階フリースペースにて

090-1832-8878 へお申込み下さい

ICC所長・赤根智子さんを
トランプの
制裁から守りたい



ICC国際刑事裁判所・所長赤根智子さんを守
ろう！トランプ政権は制裁をやめてください

戦争犯罪や人道上の犯罪を裁く国際刑事裁判所ICCがトランプ大統領より制裁をかけられ、その存在が危機に面しています。所長は赤根智子さん。世界の国々からも制裁撤回、ICCを守れとの声が上がっています。

新しい沼津をつくる会の沓澤も署名を呼びかけ、9万4千筆を超えています。

署名にご協力を！ 署名はこちら
右のQRコード先のリンクから。



国際法を守れ！
戦争のない世界に！
トランプ大統領の制裁から
国際刑事裁判所ICC所長・
赤根智子さんらを守ろう！
世界中から支援の声が上が
っています！

← 赤根智子さん著書
「戦争犯罪と闘う」

INFORMATION

くつざわ大三チャンネル

今回ご紹介するのは

「ごみは燃やしてはいけません」という動画です。

環境へのマイナスの影響やリサイクルするメリットを考えると
もうごみは燃やしてはいけません。



発行：新しい沼津をつくる会

発行責任者 沓澤大三

e-mail: nn-info@new-numazu.net

090-2720-2284

NEXT ISSUE

2027.01 冬号

次号では、いよいよ始まる
ごみ処理施設建設の差し止め
裁判の詳細をお伝えします。